第５回理事会(H28.2.24)承認

平成28年度

事　業　計　画　書

自　平成28年4月　1日

至　平成29年3月31日

公益社団法人
福井県ビルメンテナンス協会

公益事業1　教育研修支援事業

①第12回ビルクリーニング技能競技会
②第13回清掃技術・資機材講習会の開催
③ビルクリーニング技能検定の準備講習
④清掃技術に関わる研修会、その他の講習会
⑤協会指導講師の増員、育成
⑥その他ビルメンテナンスに関する技術や知識向上に関する事業

公益事業2　労働災害防止対策事業

①労働安全衛生標語の募集
②第17回労働安全衛生大会の開催
③安全パトロールの実施
④第7回無事故・無違反コンクール

公益事業3　地域社会貢献活動

①清掃奉仕活動
②第7回福井県ビルメンこども絵画コンクールの実施
③地域災害復旧応援体制の構築・整備

共通事業1　会員相互の親睦を図るための厚生事業

平成28年度　年間事業予定表

公益事業1　教育研修支援事業

ビルメンテナンス業従事者の資質の向上を図るため、「建築物における衛生的環境の確保の法律」に基づいた、研修会、講習会を開催する。実施にあたり、参加募集はホームページで行う。

①第１２回ビルクリーニング技能競技会の開催

ビルクリーニング技能士の知識や技術の向上を図るために年１回実施し、優秀者を表彰することで従事者の意識の向上を図る。

②第１３回清掃技術・資機材講習会の開催

変革著しい建築物維持管理において、新しい清掃技術、資機材などの専門知識を習得し、資質向上を図る講習会・展示会を実施する。テーマ「清掃の意識改善」

③ビルクリーニング技能検定の準備講習の開催

平成２８年度よりビルクリーニング技能検定制度が複数等級化へ移行することを踏まえ、講師の育成並びに資機材等の整備を行い、移行に対応できる体制準備をする。

ビルクリーニング技能士を多く養成するため、技能検定時に使用される資機材を使い、検定と同様な実技講習会を実施する。

④清掃技術に関わる研修会、その他の講習会の実施

ビルメンテナンス業従事者の技術、資質の向上を図るため、また、時代に即した環境衛生管理に対応するため各種研修会、講習会を実施する。登録機関として貯水槽清掃作業従事者研修を実施する。

⑤協会指導講師の増員・指導育成

厚生労働大臣登録研修会の登録講師の増員を図り、また講師の資質向上、維持のため公益社団法人全国ビルメンテナンス協会等が主催する指導者研修会を積極的に受講する。

⑥その他ビルメンテナンスに関する技術や知識向上に関する事業

ビルメンテナンス業の技能習得並びに就労支援のための事業を実施する。

福井労働局、福井県、（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構福井支部が主催する「第１４回アビリンピック福井大会ビルクリーニング競技」に協力（技術・審査・機材）し、障がい者の職業能力の向上や雇用促進を図る事業に協力支援する。

また、同大会の参加者の技術向上や参加者増進などを図るため、希望する特別支援学校には、登録講師を派遣し「技術向上講習会」を開催するなど、就労支援に結びつくような貢献活動を実施する。

シニア世代の就労支援として、公益社団法人福井県シルバー人材センター連合が実施するビルメンテナンス業務に関する講習会に、当協会の講師を派遣する。

公益事業2　労働災害防止対策事業

労働安全衛生法に基づき、ビルメンテナンス業に従事する事業所の安全衛生活動を促進するために、災害防止策、災害発生件数の減少を図る事業を実施する。実施にあたり、募集や結果の発表についてはホームページで行う。平成２８年度は、９月１日～９月３０日の１ケ月間を『労働災害防止月間』として集中的に事業を推進する。

①労働安全衛生標語の募集

ビルメンテナンス業従事者の労働安全衛生の意識高揚、向上を図るため労働安全衛生標語の

募集を行い、労働安全衛生大会で優秀作品を表彰し、作品はホームページで公開する。

②第１７回労働安全衛生大会の開催

ビルメンテナンス業従事者の、労働安全衛生に対する知識の向上並びに、職場での安全・安心環境の啓発を行い、安全安心環境の保全に努めるために労働安全衛生大会を開催する。災害の発生防止、従業員の意識高揚を図るため、福井労働局やその他関係機関と連携をとり、ビルメンテナンス業界全体の労働安全意識を普及、啓蒙する。

就業前の「ふくいビルメン体操」の実施を、広く周知・浸透させ、就業時の災害発生防止をはかる。

協会員の協力により実施している「労働災害発生報告システム」の情報データを利用して、その調査結果報告の発表から対策改善をより具体化し、企業における労働安全の意識向上をはかる。

③安全パトロール

ビルメンテナンス業者を対象に、安全パトロールの実施場所を募集し、教育研修・労働安全委員会の委員によるパトロールを実施する。また、実施場所には「労働災害発生報告システム」の情報データから、災害発生の多くみられた作業現場を対象に含むこととする。パトロールの結果については、労働安全衛生大会で発表することにより、安全作業の有無、点検指摘事項等について、従事者の災害防止の意識強化に努める。

④第７回無事故・無違反コンクール

交通安全運動として「無事故・無違反コンクール」を実施し、通勤災害の発生を防ぐとともに地域の交通安全にも寄与する。４月１日から９月３０日で実施、３名１チームで挑戦し、交通安全に対する意識の向上や通勤災害防止に取り組む。第７回の開催となる平成２８年度は、これまでの実績をふまえて、無事故・無違反達成率を前年対比で上昇させることを目標とする。

公益事業3　地域社会貢献活動

地域社会の住みよい街づくりに貢献する事業を実施する。

①清掃奉仕活動

ビルメンテナンスの専門知識を生かした清掃奉仕活動を、年２回程度実施し、地域の環境美化に貢献する事業を実施する。参加募集についてはホームページで行う。

その一つとして、地域行事である第３１回ふくい春まつり～越前時代行列～（主催：ふくい春まつり実行員会）に参加し、イベント会場周辺の清掃奉仕活動を実施する。

②第７回福井県ビルメンこども絵画コンクールの実施

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会主催の「ビルメンこども絵画コンクール」に共催し、福井県協会として募集、優秀作品の表彰、展示会を実施する。教育委員会等関係機関に積極的に働きかけ、地域の子どもたちの、整理整頓の大切さ・環境をきれいにすることの大切さなどの、意識や感性を育てる事業とする。募集は、ホームページや新聞広告を掲載して、地域の子供たちによびかけ、発表はホームページで行う。

③地域災害復旧応援体制の構築と整備

協会内の災害復旧応援体制（「自然災害等重大事案措置要領」）が、迅速に機能するよう訓練等を実施する。また、装備品として保安帽を備える。この応援体制が、「北陸三県の相互応援に関する協定」に基づいた三県の連携をはかる体制づくりにも機能するように整備、構築を推進する。

災害時に、地域住民にとって、重要起点である公共施設の環境衛生を確保するため、協力体制を確立し、社会貢献を図る。

共通事業1　会員相互の親睦を図るための厚生事業

青年部会が中心となり、会員相互の親睦を図るためのレクレーションを実施する。
協会事業を達成するため、理事会、委員会と連携して事業活動に積極的な活動を行う。

【 平成28年度　公益社団法人 福井県ビルメンテナンス協会 事業予定表 】

平成 28 年 2 月 22 日現在

	協　会	教育支援事業	労災防止対策事業	地域社会貢献活動	委員会	その他
4月			4/1～9/30　第 7 回 無事故・無違反 コンクール	9 第 31 回 ふくい春まつり参加と 清掃奉仕活動① 絵画コンクール 協力・後援依頼		4～6 第 21 回 世界ビルメンテナンス大会
5月	11 第 6 回理事会 27 第 5 回社員総会			19 北陸 3 県ＢＭ連絡会・ 災害支援協議会		19 中部北陸地区本部会議 福井
6月		第 12 回 ビルクリーニング 技能競技会 第 13 回 清掃技術・資機材講習会 その他講習		絵画コンクール　広報		
7月	理事会 青年部会：親子化石採取体験	第 14 回 アビリンピック 福井大会協力		絵画コンクール審査員の 確定		全国協会通常総会
8月						
9月	理事会		【労働災害防止月間】 9/1～9/30 安全衛生標語 安全パトロール	清掃奉仕活動②		
10月		貯水槽清掃作業従事者 研修（中産大）	第 17 回 労働安全衛生大会	絵画コンクール審査会		
11月	理事会			絵画コンクール表彰式 展示会（HP で発表） 北陸 3 県 BM 連絡会 研修会（富山県） （災害復旧応援体制）		
12月						
1月	例会・新年会 青年部会：賀詞交歓会	ビルクリーニング 検定準備講習				全国協会　協会長会議
2月	理事会					
3月						
備考		・複数等級化対応 ・シニア就労支援 ・アビリンピック視察 ・協会講師育成		・第 7 回福井県ビルメン こども絵画コンクール （4 月～12 月） ・災害対策訓練 （4 月～11 月） ・清掃ボランティア視察		中部北陸地区本部会議 年 3 回予定